

武漢事務所週刊ニュース（2014年6月14日～20日）

武漢－黄石、黄冈間鉄道が開通

6月19日 長江ネット

6月18日午前7時に武漢－黄石線列車 C5501 が武漢駅から大冶北駅へと出発した。7時13分に列車 C5601 が武漢駅から革命の歴史で有名な黄冈市へと向かった。時速250キロの都市間列車は、湖北省東部地域と武漢を結ぶ「同じ街の夢」を叶えた。国内の同一地域で同時に2本の都市間列車が開通するのは初めてである。



武漢－黄冈間鉄道路線図

7月30日武漢－モスクワ間直行便が開通 毎週3便 片道9時間

6月20日 長江ネット

7月30日に南方航空が武漢－モスクワ間の直行便を運航し、**長江中上流域**と**ヴォルガ川流域**を結ぶ初めての航空線路として両地域の掛け橋となる。

新たに開通する広州－武漢－モスクワ線の便名は CZ355/CZ356で、毎週水・金・日曜日に運航、機種は A330-200 型で 216 席、片道 9 時間かかる。

時刻表：

当日 11：55 広州発→13：40 武漢着 →15：10 武漢発→20：15 モスクワ着→22：15 モスクワ発

翌日 10：05 武漢着→11：35 武漢発→13：15 広州着